

広報

No.1192

はつかいち 11

November 2014

幸せは日常の暮らしの中にある――



過疎化が進んだ佐伯・虫所山大虫地区に栃木県から移住した楠田さん一家。空き家だった民家を借りて1年半が経過し、長男の楓羽太(ふうた)くんは2歳になった。「ここが私たちのふるさとです」泰久さん(31歳)、瑞穂さん(32歳)は声をそろえた。

特集 home

―住み続けたい場所―